

私の想い

〔持留の未来へ向けて〕



持留小学校PTA
岡元 寛 会長

今年度PTA会長を務めている岡元です。持留小学校はP戸数十八、児童数二十人の小さな学校ですが地域の方々のご協力をいただき、奉仕作業では大勢の参加協力のもとグラウンド、校舎周りなど、手早く作業していただける事に感謝しています。

また先日行われた持留分館合同運動会でも地域の方々の参加により盛大にかつ賑やかに行う事ができ大変嬉しく思っているところであります。

私の在学中は約四十年前ですが

児童数百八十人くらいいましたので運動会はそれぞれの両親祖父母を含めると大変多く、学校近くの商店もかねての三倍四倍に店を広げ、子どもたちは紙ピストル？を打ち鳴らしお祭りの様な騒ぎでした。

しかしながらここ数十年で、児童数が少なくなり、近くにあった中学校も閉校、その後保育園も無くなりさみしくなっています。統合により、中学校も一つになり人口減少を感じています。

しかしながら今ある現状を受け止め明るい未来に向けて、今こそ皆で団結して、頑張っていくことが大事だと考えます。子どもたちも地域活動に積極的に参加し、さくらさくら祭りで歌やダンスなど披露しています。こうして地域の皆さんと交流を持ち、あの子は〇〇さんちの子ども或いは孫だよと少しでも顔を覚えていただければと思います。

地域活動に積極的に参加する事

により交流が生まれ、地域の安全活動にも役立ちます。学校、地域活動に消極的にならずにみんなと一緒に盛り上げていきましょう。立地条件は変えられませんが小規模校ならではの目の行き届く授業、活動を通し多くのことを学び、心身共に立派な子どもに成長してくれることを願ってやみません。



地域住民とともに実施される愛校作業

編集後記

季節も秋になり、過ごしやすくなってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。台風の通過で多大な被害が出た地域もありましたが、本町では大規模災害に至らず安堵しているところです。建物被害の原因の一部は老朽化が多いと言われていますが、日頃からの対策を取ることが大事だと考えます。

町議会では9月定例会が終わり議会報をお届けいたします。

わかりやすく、読みたくなる議会だよりをめざして、今後も努力してまいりますので引き続きご愛読いただきますようお願いいたします。

(稲留光晴)

- 議会広報広聴常任委員会
- 委員長 吉原信雄 副委員長 児玉孝徳
 - 委員 中山美幸 委員 宮本昭一
 - 委員 神崎文男 委員 稲留光晴

発行責任者 大崎町議会議長 小野 光夫